



平成30年度 NO. 11

駒岡小学校だより

3月号

充実し発展する駒岡小

校長 松本 稔

平成30年度の締めくくりの時期となりました。おかげ様で駒岡小学校の様々な教育活動で、PTA、保護者、後援会をはじめとする地域の方々にご理解とご支援をいただき、大過なく平成30年度が終わろうとしています。この1年間、地域の行事を含め学校行事、学習活動がお天気などにも惑わされず、順調に充実した教育活動を進めることができたと感じます。本当にありがとうございました。

ただ一つ、駒岡小学校の伝統的な行事の「教えて駒岡知恵袋」が1月26日に予定されていましたが、インフルエンザの流行により、やむなく中止となったことが残念なことであります。地域の教育力を生かし、子ども達との触れ合いを通して幅広い学びの機会を期待しておりましたが、約80名の地域のボランティアの方々と子ども達のご健康を考え、判断をさせていただきました。

この伝統的な行事、「教えて駒岡知恵袋」を、地域の方々とのふれあいを生かした行事として、来年度も計画をいたしますので、今後ともよろしく願いいたします。

2月19日には、インフルエンザの流行も収束し「地域の方々への感謝の会」を行いました。いつも見守り、支えてくださる地域の方々へ感謝の気持ちをお伝えする趣旨でご招待いたしました。

短い時間ではありましたが子ども達による手作りのプレゼントや歌声で感謝の気持ちを表現しました。手作りのプレゼントは当日ご欠席の方々には、直接お渡しするところではありますが、郵送にてお届けさせていただきました。今後ともよろしく願いいたします。



2月25日には学校報告会に続きPTA総会が行われました。多く保護者の方々にご参加をいただきありがとうございました。

平成30年度の取り組みの振り返りと、来年度の展望についてのお話の中で、来年度の「あゆみ」の形式について方向性を中心にお話しいたしました。

二学期にご協力いただいた保護者の方への「あゆみ」に関するアンケート結果から、「あゆみ」の限られたスペースと文字数の文章でお伝えするより、保護者の方と顔を合わせて、面談でお伝えすることを希望されているということが分かりました。

そこで、担任と保護者の方とのコミュニケーションをより大切に、しっかりと伝えていくことをねらい、個人面談を年間2回、長期休業前に行うことを検討しています。そして、来年度の「あゆみ」の記述をシンプルにいたします。今後の行事予定を含め具体的な内容が決まり次第お知らせいたします。

ご心配とご理解をいただいていた、ブロック塀の改修工事が進んでおります。卒業式前には完成する予定です。体育館前と粗大ごみ置き場倉庫（校舎北側）は遮音機能のあるフェンスにさせていただくことになりました。同時に、4階のパソコンルームを一般教室に改装する工事も進み、やはり卒業式前には完成の予定です。来年度の駒岡小学校の児童数は、760名を超え、今後2~3年間は毎年学級数が増える見込みです。学級増に備え、来年度も第1音楽室を一般教室に改装する予定です。同時に第2音楽室の改修工事を行います。さらには北側校舎のトイレをドライ化する工事が行われます。落ち着いた状況が予想されますが、学習活動には影響のないように工事は進めていきますのでご理解ください。

今後も、駒岡小学校は内外ともに充実し発展いたします。

1年間、ありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願いいたします。